

瀬戸南ニュース

心の教育で人づくり

岡山県立
瀬戸南
高等学校
〒709-0855
岡山市東区
瀬戸町沖88
TEL 086-
952-0831
ホームページ
はこちらから



○祝 ホッケー部 備前支部優勝

五月八日(日) 第十一回備前支部総合体育大会が開催され、男子ホッケー部が二年連続の優勝を果たしました。試合は、テンボの良いパス回しから得点を重ね、十対三と瀬戸高校に力の差を見せた形になりました。女子は一進一退の攻防の中、先制点をあげるも逆転を許し、惜しくも二位となりました。

五月二十九日に中国大会の出場権を勝ち取った総体が行われました。ここには残念ながらSO戦の未負けてしまいました。次に向け練習に励みます。



○生物生産科 稲まきしました

五月二十日(金) 栽培類型の生徒が「成田」という一般的な甲より大きな苗で田植えをするための稲まきを行いました。一年生は自動播種機で二回、二年生は無農薬栽培のために、塩水選をした良い籾を、湯湯消毒をして、直接手で四十枚の苗箱にまきました。そして苗箱を水田に並べました。いよいよ生物生産科の稲作が始まります。

○生活サイエンス科 動物交流

五月三十一日(火) 保育類型の三年生が岡山市万富保育園の四歳・五歳児を本校の農場に招待し、牛や羊、山羊、三豚、ウサギ、陸力メ、合鴨と触れ合いました。

生徒達が作成した動物クイズの後で、それぞれの動物に餌をやったり、抱っこをしたり、聴診器で心臓の音を聴いたり、動物を介して保育園児達と交流するようができました。



○園芸科学科 イチゴ植え交流

六月一日(水) 野菜類型の三年生が江西小学校二年生を農場に招待し、サツマイモのつるを一緒に植えました。ボードを使って植え方の説明をし、マルチの穴へのつるを一本ずつ植えました。暑い中での作業でしたが、小学生も一生懸命に作業をしてくれて満足そうでした。O・N・Pにも肥料が来ていただきました。十月に美味しいうつまいもができるよう大切に管理していきます。

○園芸科学科 沖地区花植え交流

六月一日(水) 草花類型の三年生が、今年で十四年目になる沖ノミニテイハウスの花植えに出かけました。一週間前に見に出かけ、この花壇に何の花をこれくらい植えるのか考え、準備をしました。当日は沖地区の方も大勢集まってくれたので、昔の学校周辺の様子や今の高校生活のことなど、お互い話しながら楽しく花植え交流することができました。最後はハウスの中でパンとジュースを馳走していただきました。



○生活サイエンス科 車いす体験

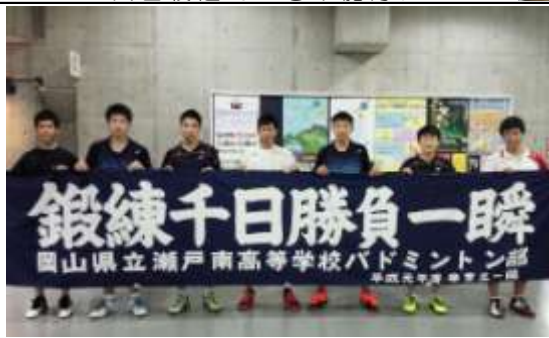
六月三日(金) 福祉類型の三年生が瀬戸駅で車いす実習をし、交通バリアフリーについて学びました。駅員の方からバリアフリーになっている駅の施設を説明していただき、普段気づけられていないことを教えていただきました。

その後、駅からの通学路を車いすで移動し、バリアフリーの視点から課題を考えました。多くの気づきを得た校外実習でした。地域に視野を広げ、困っている方に自ら進んで行動できる人になって欲しいと思います。



○祝 バドミントン部 県総体ベスト8

六月四日(土) 五日(日) 岡山県高校総体が岡山市総合文化体育館で行われ、備前地区代表として臨んだ学校対抗戦では、男子が二年生選手一人から十五年ぶりにベスト8に進むことができました。個人戦では男子の中須賀・亀井ペア、近藤・川本ペア、女子の水田・藤崎ペアがベスト64になりました。これも練習の成果で、応援してくださっている方々のおかげと感謝しています。応援、ありがとうございます。



○生活サイエンス科 イタリアンに挑戦!

六月九日(木) 生活サイエンス科で「調理」を選択している三年生が、「レストラン」スクリナーの半田シェフをお招きして、イタリア料理の基礎を教えていただきました。気になるメニューは「エビとパスタのフレッシュトマトソース、仔牛のカツレツリッパン、ティラミ苏」でした。目の前で練り上げられる華麗なフロの技を、生徒達はメモを取りながら真剣に学んでいました。自分達で作ったイタリア料理は、「ポー」でした。

○園芸科学科 フドウの摘果 真っ最中!

六月二十一日(火) 園芸科学科果樹類型ではフドウの摘果が大忙しです。フドウは房に小さな花がたぐさん味くのですが、放っておくと実が着きすぎて大きくなりなかつたり、実の大きさがばらついたりします。そこで、余分な花(小果)を取り除き、房のバランスを整える「摘粒」という作業が欠かせません。形と粒の大きさを自分から丁寧に摘粒をし、八月の販売に向け管理を一生懸命しています。是非、美味しいフドウを買いに来てください。

